

愛媛県の養豚場で豚熱確認！ (国内94例目・四国初)

【農場概要】

所在地 : 愛媛県四国中央市
飼養状況 : 約60頭

【経緯】

10月31日 : 当該農場から異状通報
(離乳豚・肥育豚の死亡増加)
農場立入検査→愛媛県の検査で豚熱を疑う
11月1日 : 農研機構動物衛生研究部門の精密検査で患畜判明

農場を守るために

◇豚熱抗体を獲得・維持させる

- ・分割授乳(移行抗体による免疫付与)
- ・適時・適切なワクチン接種(接種適期での確実な接種)
- ・免疫付与状況の確認

◇ウイルスを農場・豚舎に持ち込まない

- 農場周辺の環境を整備
 - ・防護柵の点検と修繕、定期的な除草
- 豚舎の衛生管理を徹底(特に離乳舎・分娩舎)
 - ・更衣と長靴の履き替え
 - ・ネズミ等の小動物が入る隙間を塞ぐなど、定期的な点検と修繕
- 消毒の徹底
 - ・消毒液の定期的な交換及び適切な濃度の保持
 - ・衣服及び長靴の消毒は汚れを落としてから実施
 - ・消石灰等で定期的に消毒(農場外縁部・畜舎周辺)

👉 ワクチン未接種豚、接種後抗体が十分に上がっていない豚がいる豚舎については、特に上記バイオセキュリティレベルをあげましょう！

異状の早期発見・早期通報をお願いします

岐阜県中央家畜保健衛生所

電話: 058-201-0530 時間外・夜間・休日: 090-7024-5269

